



2020年12月16日

各 位

会 社 名 株式会社フォーシーズホールディングス
代表者名 代表取締役社長 天童 淑巳
(コード番号 3726 東証二部)
問合せ先 執行役員管理副本部長 上 畠 正 教
(TEL. 092-720-5460)

クロラス除菌ウォーターの売買基本契約と工場設立に関するお知らせ

当社の連結子会社である株式会社HACCPジャパン(以下、「HACCPジャパン」といいます)は、株式会社NSFエンゲージメント(東京都品川区北品川、以下「NSFエンゲージメント」といいます。)との間で、クロラス酸水製剤(亜塩素酸水製剤)の売買基本契約を締結し、それに伴い希釈液を製造するための工場を開設いたしましたので、お知らせします。

1. 目的と背景

新型コロナウイルスによる不安感が社会に広まる中、HACCPジャパンが展開する感染症対策事業の一環として、様々なシーンにおける除菌・殺菌のニーズに対応すべく、人体に安全・安心な亜塩素酸水を微細ミストにして空中噴霧できる亜塩素酸水「クロラス除菌ウォーター」を販売展開しております。

新型コロナウイルスの感染者数が増加の傾向となっており、HACCPジャパンは今後もクロラス除菌ウォーターの需要が増えるとの見通しから、市場の除菌へのニーズに応えるため生産量を増やすべく、この度工場を開設いたしました。今後の市場への感染症対策へ向けたサービスを提供することを目的として、これまで、古河産業株式会社(東京都港区新橋)を中心とした各取引先により販売実績を作ってまいりましたが、この度、新たにNSFエンゲージメントが取引先として参加していただけることになりました。

HACCPジャパンは、新たに開設される工場よりNSFエンゲージメントへクロラス酸水製剤を供給してまいります。

株式会社NSFエンゲージメントについて

株式会社NTTファシリティーズとソニーピープルソリューションズ株式会社がそれぞれ 66%、34% 出資する法人顧客向けにファシリティマネジメントとワークプレイスソリューション事業等に関する合弁会社です。NSFエンゲージメントは感染症対策ソリューションも手掛けております。

古河産業株式会社について

古河産業株式会社は古河電工グループ製品を軸に、エレクトロニクス、建設、交通インフラ事業、医療など豊かな社会生活の基盤づくりに貢献する総合商社で古河電気工業株式会社の100%子会社となります。古河産業株式会社はソリューション提供分野において「次世代型の除菌・抗菌の商材」などを手掛けております。

2. 日程

| | |
|-----------|-------------|
| (1) 契約締結日 | 2020年11月28日 |
| (2) 事業開始日 | 2020年12月15日 |

3. 今後の見通し

今回の売買基本契約においてHACCPジャパンが展開する感染症対策事業の展開を強化し、延いては当社の企業価値向上に繋がるものと考えております。

なお、本契約締結が当面の業績に与える影響については現在精査中であり、今後公表すべき事項が生じた場合には速やかに開示いたします。

HACCPジャパンの製品の紹介

亜塩素酸水製剤「クロラス除菌ウォーター」を開発した三慶株式会社(大阪府大阪市)が、第三者機関に亜塩素酸水(水溶液)による新型コロナウイルス(SARS-CoV-2)の不活化(除去)効果の確認を依頼し、400ppm濃度 1分間接触時に、99.9152%の除去が確認されています。

※三慶グループ作成、広島大学実施「[新型コロナウイルス\(SARS-CoV-2\)不活化\(除去\)効果確認試験の報告書](#)」第1報(2020年6月21日)、[第2報](#)(2020年8月31日)に基づく



【特徴】

- ① 優れた除菌力と消臭効果があり、その効果が緩やかに安定して持続します。
- ② クロラス酸を主たる原料とする亜塩素酸水は食品添加物として厚生労働省から認可されています。
- ③ 日本のみならず米国(FDA、USDA)、カナダ(CFIA)、オーストラリア・ニュージーランド(FSANZ)などで、全家禽胴体肉、果実、野菜などの、二次的 direct 食品添加物としてその使用が認められています。また、EPA(米国環境保護庁)では、加工食品原材料の殺菌と共に、器具、食品加工設備、施設の殺菌剤としても承認されており、化学物質としての安全性が高く、殺菌効果も優れているという国際的な評価を受けています。
- ④ 非食品用として歯科治療、口腔ケア剤、病院・製薬工場などのクリーンルームの殺菌や消毒剤、酪農工業における乳頭消毒剤としてもその使用が認可されている国もあります。
- ⑤ 自然環境中に排出された場合、容易に分解してしまい、自然環境への影響や、自然環境中に残存することによる人体への影響のおそれはありません。

以上